



2024年5月2日

各 位

会 社 名 住友商事株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 CEO 上野 真吾
(コード番号：8053 東証プライム)
問合せ先 広報部長 長澤 修一
(TEL. 03-6285-3100)

新中期経営計画(2024年度～2026年度)に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、新中期経営計画（2024年度～2026年度）を決議しましたので、お知らせいたします。詳細につきましては、添付資料をご覧ください。

以 上

中期経営計画 2026（2024年度～2026年度）

当社は2021年度からの3ヶ年を対象とする中期経営計画「SHIFT 2023」において、高い収益性と環境変化への耐性を兼ね備えた事業ポートフォリオへのシフトを実現すべく、成長投資に向けた資産入替の徹底、強みを活かした収益の柱の強化育成、社会構造変化への挑戦に取り組んでまいりました。

新たな中期経営計画では、「No.1 事業群」をテーマに掲げ、強みを核とした個別事業の強化、成長の原動力である人と組織の強化を通じた事業ポートフォリオ変革を進めてまいります。これらの取組みにより当社グループの競争優位を磨き、社会課題解決を通じた成長の実現に取り組んでまいります。

主な取り組み事項、定量計画等は以下の通りです。

○ 主な取り組み事項

1. 事業ポートフォリオ変革 : 経営資源再配分による新陳代謝の加速
2. 強みを核とした成長 : 競争優位のある事業をより強く
デジタル・GXで加速する新たな成長
3. 成長の原動力の強化 : 戦略軸の組織体制
人・組織のエンパワーメント

○ 定量目標

1. 利益計画
 - 当期利益（親会社の所有者に帰属）： 2024年度 5,300億円 / 2026年度 6,500億円
 - ROE : 12%以上
2. 財務方針
 - 株主還元後フリーキャッシュ・フロー（*1） 黒字
3. 「中期経営計画 2026」以降の株主還元方針
 - 総還元性向を40%以上として、配当及び柔軟かつ機動的な自己株式取得を実施する
 - 累進配当（*2）により、配当の更なる安定性向上及び利益成長に応じた増配を目指す

（*1）運転資金の増減等を除く

（*2）1株当たり年間配当金の前期実績に対して、配当維持または増配を行う

新たな中期経営計画についての詳細については、本日当社Websiteに公表しております。
主要スライドについては、別紙にも記載しておりますので、ご参照ください。

（資料掲載先）

https://www.sumitocorp.com/-/media/Files/hq/ir/report/summary/2023/20240502Presentation_3gejy.pdf?sc_lang=ja

中期経営計画2026

No.1事業群

競争優位を磨き、社会課題解決を通じた成長を実現



定量目標サマリー

当期利益（親会社の所有者に帰属）

2024年度 業績予想 : 5,300億円

2026年度 利益計画 : 6,500億円

効率性指標

ROE 12%以上

財務健全性

株主還元後
フリーキャッシュ・フロー黒字*

株主還元

総還元性向40%以上
累進配当

* 運転資金の増減等を除く

持続的な企業価値向上を目指して

- SHIFT 2023の取り組みにより、下方耐性を強化しつつ収益力のレベルアップにより、時価総額は2倍超に増加（同期間のTOPIXは1.5倍弱）
- 中期経営計画2026の取り組みにより、株主資本コストを継続的に上回り、高いROEを実現できる事業ポートフォリオに変革する
- 財務健全性を考慮しつつ、成長投資を通じた利益成長と株主還元の拡充により、持続的に高いROEを実現し、企業価値向上を目指す

